

第16回 小松屋の夕べ

山の話と播隆さん

天保11年(1840)10月21日は、槍ヶ岳開山で名高い播隆(ばんりゅう)上人が美濃加茂市の中山道太田宿の脇本陣・林家で亡くなった日です。播隆さんの命日を記念して開催される「小松屋の夕べ・山の話と播隆さん」、今年の講師は飛驒の沢登り名人・和合正さんです。

和合さんは下呂市の御厩野で生れ育ち、若い頃から山に親しみながら溪流釣りを楽しんできたが、50歳を境に釣りから滝の探索に転じ、御嶽山麓の1216、飛驒全域では2393(2014年現在)の滝を実地に調査された。しかも、それらの調査は単独で行われた。

山中での大自然との語り、交感、岐阜の宝もの「小坂の滝めぐり」など…、和合さんならではの「飛驒の滝めぐり」と題したお話は、興味深く、楽しさいっぱいの内容です。

■平成27年10月21日(水) 午後7時～9時

■美濃加茂市・中山道太田宿 「小松屋」

■入場無料(予約不要。直接会場にお越しください)

※駐車場は中山道会館前の市営駐車場(無料)をご利用ください

【講師プロフィール】

*和合 正(わごう・ただし)

昭和16年、岐阜県下呂市生まれ。山歩き、溪流釣りから御嶽をはじめとする飛驒全域の谷の遡行、滝の探索。各地で写真を開催。著書に『山・滝・溪谷』(人間社)。現在、NPO法人飛驒小坂 200滝・理事、ジオパーク認定準備実行委員会など。



◎主催 ネットワーク播隆／太田宿草鞋の会

◎問合せ先 ☎昼(058)383-8770 夜(0574)26-7361